

研究名：末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）の挿入長予測式の検証

1. 研究の目的

小児集中治療室で使用する末梢挿入型中心静脈カテーテル（以下：PICC）は、大事なお薬を投与するだけでなく、採血に使用することもできる重要なカテーテルです。安全に使用するためには、PICC 先端が大血管に適切に留置されている必要がありますが、簡単ではないために固定長の調整や再確保などが必要になることがあります。本研究によって PICC 挿入長の適切な予測公式が確立できると、不適切な先端位置の修正に伴う患者と医療者の負担を低減することができます。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2017 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日までに PICC を挿入された年齢が 16 歳までの患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025 年 3 月 31 日
- ③ 研究方法：この研究を行う際は、カルテより情報を取得しますが、容易に研究対象者が特定できる氏名、患者 ID、生年月日を削除して研究 ID に置き換えて取り扱います。患者 ID と研究 ID の照合表は、パスワードをかけたファイルを USB に保存し、鍵のかかるキャビネットに保管します。解析では、2021 年以降の予測式を開発できた後の患者さんと、2017～2018 年の予測式がなかった頃の患者さんにおいての、適切な PICC 先端位置の割合を比較することで、予測式が役に立つかどうかを判定します。

3. 研究に用いる情報の種類

本研究では、電子カルテから、PICC 挿入時の患者情報（年齢、身長、体重、性別、基礎疾患、PICC 挿入の適応など）、PICC に関する情報（挿入部位、挿入長、後期群では穿刺部から前腋窩点までの距離など）、挿入直後に撮影した胸部 X 線写真で PICC 先端位置に関する情報などを収集します。

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究対象者が特定できる情報は使用せず、学会発表や学術論文で結果を公表予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年7月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 集中治療科 井手健太郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 集中治療科 井手健太郎